

A\_丘の緑と畑に囲まれたのどかな立地。リビングの窓からは畑の景色を見渡す。 B\_小窓に配した格子がアクセント。ベージュ色の塗り壁が周囲の緑によくなじむ。 C\_DIYで取り付け付けたウッドデッキの向こうには広々とした庭用のスペースがあり、子どもや愛犬の格好の遊び場になっている。今後の展望にも夢が膨らむ。



## ミニマルな暮らしを楽しむ平屋



個室は最小限でいい。  
欲しかったのは  
家族が集える快適な空間

Yさん一家が抱えていた住居の悩みは「広すぎる」ということでした。以前の住まいは、築40年以上の3階建て。部屋数こそたくさんありましたが、家族が過ごす部屋はバラバラで、子どもたちの居場所を把握できないことも日常茶飯事だったといえます。広すぎるので、掃除も大変。お風呂に行くには長い廊下を歩いて向かわねばならず、寒い冬は特に、一家を憂鬱な気分にした。朝起きたら、水洗トイレの水が凍って流れてしまった、なんてことも。「快適に過ごせるコンパクトな家は、まさにYさん一家の憧れの住まいのカタチだったのです。「家族みんなで過ごすことのできる暖かくて広いリビングと、最低限の必要スペースがあればそれで十分。老後の暮らしも考えて、最初から平屋がいいなと考えていました」

当初はハウスメーカーを視野に入れていましたが、3社を訪ねて回る中でYさん夫妻の前に立ちのびたのは、「平屋の壁」だったといいます。

「予算内で収めようとする、自ずと2階建ての規格住宅になってしまい、平屋は難しいという状況でした。それに、できれば自由設計の住宅がいいという思いも捨てきれなくて……」

そんなときに訪ねたのがGood Life 武田建設。完全自由設計で理想の平屋住宅を、それも希望の金額で叶えてくれるというのですから、その喜びはいかほどだったことでしょう。



G

武田建設では、「どんな家に住みたいか」ではなく、「どう暮らしたいか」「どんな空間で過ごしたいか」を重視し、徹底したヒアリングを行っています。Yさん

「快適」を保つ収納の提案。  
物のためではない  
住む人のための家づくり

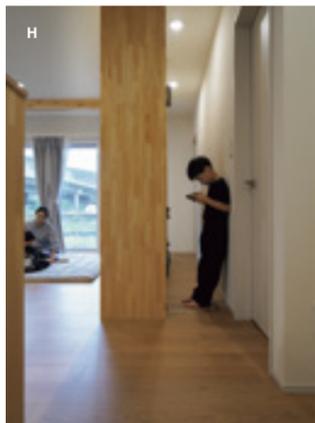
夫妻の理想の暮らしは「家族みんなが一緒に過ごせる毎日」。そのため、子供部屋や寝室は寝るだけの部屋と割り切り、あえて空間を狭く設定しました。浮いた分のスペースはリビングに。閉塞感と開放感のコントラストをつけることが、広いリビングに家族を引き寄せる仕掛けとなっています。

同ビルダーが家を建てる上でもう一つ大切にしているのが「収納」。たとえばクローゼットなら、持っている衣類の枚数、収納棚なら「何をしまいたいか」「どう管理したいか」を聞き、その家に合った広さや奥行き、収納スペースを提案しています。「収納がたっぷりあっても有効に使いきれないのであれば、それは空間の無駄遣い。そのスペースは居住空間に回しましょう」というスタンスです。適切な物量を把握することで、必要以上に物を増やさない抑止効果もあるのだとか。家をつくって終わりでなく、引き渡し後も収納のアドバイスは続きます。Y邸も近々レクチャーを控えていて、快適な空間をキープするためのサポートを受けるそう。

「家は物のために建てるのではなく、そこに住む家族のために建てるもの」という精神は、細やかなアフターフォローにも表れています。



G\_「オープンキッチンになり、家族と同じ時間を共有できるようになった」と喜ぶ奥様。新居ができてからは、家族で過ごす時間が格段に増えたそう。H\_大谷石の壁裏はウォークスルータイプの収納スペースになっている。壁面いっぱいには可動棚が配してあり、食品ストックから掃除機までたっぷり物が入る。I\_家族に囲まれて愛犬も嬉しそう。



H

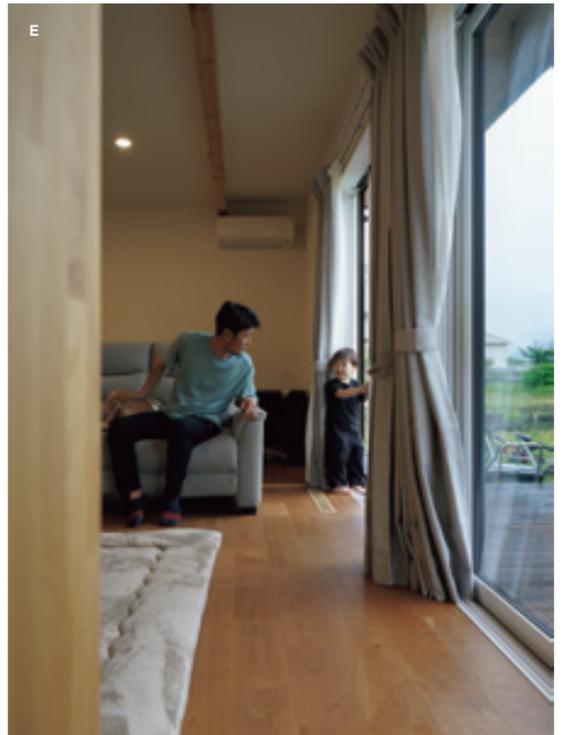


D

D\_アクセントウォールが印象的なホテルライクなリビング。木をふんだんに使った空間にスタイリッシュな大谷石が映える。照明が当たるとテクスチャーが陰影を生む。E\_家族との距離感が近いのが平屋の魅力。高断熱設計のため、冬も快適に過ごせる。F\_天井を高くして開放感を演出。梁を見せ、和の要素を取り入れた。



F



E



**N** 家族みんなが、家にいる時間のほとんどをリビングで過ごす。ペットスペースもリビングにあるので、愛犬ともいつも一緒。どこで、誰が、何をしているのかが分かるので、家事で忙しい奥様も安心できる。 **O** スギの格子を配し、外壁にも和の要素を取り入れている。

<b>DATA</b>	敷地面積	335.46㎡ (101.27坪)
	延床面積	79.50㎡ (24.00坪)
	1F面積	79.50㎡ (24.00坪)

工法／木造在来軸組工法 基礎／ベタ基礎 構造材／柱：スギ3.5寸角、梁：ベイマツ、土台：ヒノキ 断熱材／天井：グラスウール200mm、壁：グラスウール100mm、基礎：ポリスチレンフォーム50mm 主な外装仕上げ／屋根：ガルバリウム鋼板、外壁：ジョリパット左官塗装 主な内装仕上げ／天井・壁：ビニールクロス、床：突き板フロア 開口部／断熱樹脂サッシLow-E複層ガラス キッチン／TOTO ミット キッチン熱源／ガス バスルーム／TOTO サザナ 暖房の種類／エアコン C値／0.30 UA値／0.34



**PLAN**

1F

Comment

Owner: Yさんご家族

Builder: 代表取締役／武田晴輝さん

**Q1. 家づくりで一番大切にされたことは？**

**A** 家族みんなが快適に過ごせる家づくり。家族が自然と集まってくるリビングにしたいと思いました。

**Q2. こうしておいてよかった、と思ったことは？**

**A** やっぱり平屋にしてよかった！ コンパクトなので家族みんなで過ごせるし、室温も快適です。

**Q3. このビルダーさんに頼んでよかったことは？**

**A** 人柄の良さです。疑問に思ったことも、その場で丁寧に答えてくれたので安心してお任せできました。

**Q1. この家のコンセプト、ポイントは？**

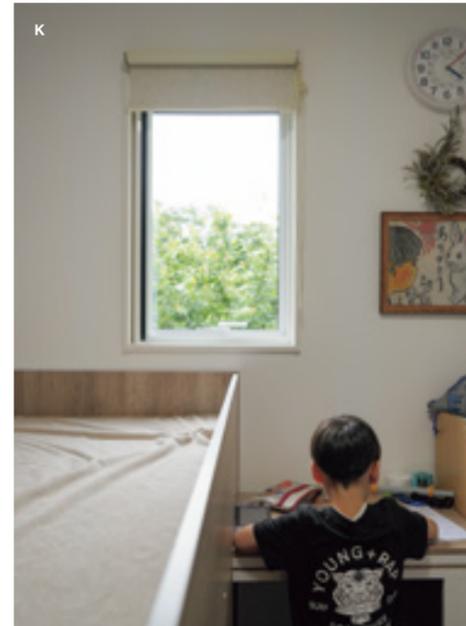
**A** 家族の「欲しい」が詰まったミニマル平屋住宅。広いリビングと和の要素、必要なスペースを盛り込みました。

**Q2. この家の見どころを3つに絞るなら。**

**A** コンパクトながらもダイナミックに見える造り、家族のつながりを持たせる設計、多すぎず少なすぎない収納。

**Q3. 家づくりで一番大切にしていることは？**

**A** どんな家に住みたいか、どう暮らしたいかを把握するために、多めの宿題とヒアリングをお願いしています！



**J** 大きなベッドとクローゼットを配した子供部屋。リビングで過ごす時間が増えるよう、天井は低く、空間はあえて小さく設定した。 **K** 机は最小限のもの。ベッドは収納一体型のもを取り入れ、限られたスペースを有効に活用している。 **L** 畳の小上がりがベッド代わり。 **M** アウトドア用品はシューズクロークに収納。帽子を飾る有孔ボードはご主人がDIYで設置したもの。

